

株式会社タカキタ (三重県名張市)

＝鋭い感性、豊かな知性と果敢な行動力で社会に貢献できる企業を目指す農業機械メーカー＝



- 創業以来「土に親しみ、土に生きる」をモットーに農業の近代化に貢献
- 1つの開発テーマに1件以上の特許出願を目標に、特許率は80%以上
- グローバルニッチをテーマに輸出国における積極的な権利化を目指す

1. 創業以来「土に親しみ、土に生きる」をモットーに農業の近代化に貢献

株式会社タカキタは、肥料散布作業機、粗飼料収穫・調製作業機、給餌作業機等、主に畜産酪農機械を製造・販売する農業機械メーカーである。今年で創業104年を迎えた同社は、創業以来「土に親しみ土に生きる」をモットーに、時代とともに急激に変化する国内外の農業市場に対し、時々に応じた農家のニーズを技術開発し製品化することで、日本農業の近代化に貢献してきた。

創業者の時代から知財を重視しており、初めて出願したのは創業から間もない大正6年にまで遡る。他社との差別化をはかること、独創的かつ高品質な製品であることをアピールすることを大きな目的にしている。同社ではこれまで1,500件超の特許権等を取得してきた。特許権を活用した高品質な飼料収穫機シリーズをはじめ、「食の安全・安心」といった消費者ニーズに対応する有機肥料散布作業機等、新たな価値観のある製品づくりをするのが特徴である。また、これまでの伝統を培いつつ、近年注目されている風力発電用の大型軸受部品の加工にも傾注するなど、新事業展開に果敢にチャレンジすることで事業活動の多角化を図っている。

2. 1つの開発テーマに1件以上の特許出願を目標に、特許査定率は80%以上

新製品の開発は、社長、役員及び部門長が出席する開発企画会議において、自社技術の優位性、新規性、他社技術の抵触の観点で評価。事業化にあたっては、調査研究、製品企画、試作、モニター生産、量産の各ステップにおいて、関係部署が確認・審査を行う。知財関係を担当する経営企画室は、研究開発の段階から開発本部との情報共有を密に行っている。費用対効果を徹底的に検証し、最終的に事業化の目的が立ったところで出願することとしており、1つの開発テーマに1件以上の特許出願を目標に取り組んでいる。こういった取組みの結果、特許査定率は、この5年平均で80%以上と高い数字となっている。

同社では、特許権等の管理及び実施の合理的運用を図ることを目的として、職務発明規程を2001年に策定し、出願時及び登録時に請求項の数に応じた報奨金を支給し、社員の発明を奨励するとともに発明意欲の促進を図っている。

3. グローバルニッチをテーマに輸出国における積極的な権利化を目指す

同社では、技術提携や共同研究等にも積極的に取り組んでいる。北海道の提携先企業が経営不振に陥った際には、同企業の社員を引き継ぐとともに、当時の特許技術を製品化した耕起作業機等を北海道で製造・販売し、北海道での雇用確保に多大な貢献を果たした。三重県の公設試験研究機関をはじめとする研究機関とは、共同研究10件以上、委託研究事業約30件の実績があり、その研究成果として海外（欧米、中国、韓国、トルコ）を含め20

件以上の共同出願を行っている。

もともと欧米がメインの畜産酪農市場は、国内では4～5,000億円程度のニッチな業界。大手競合メーカーは国内1社のみで、海外メーカーの製品は大規模農家向けのため、日本では一部の地域でしか使用できない。狭い日本の市場環境に適応可能な同社の製品のシェアは高い。主力製品の「細断型ロールベアラシリーズ（細断物を梱包する機械）」は、近年では韓国や中国でも需要が増えている。独自技術を特許によって保護しており、海外メーカーとの差別化をはかることができている。将来的には、東南アジアやロシアにも市場の拡充を見込んでいる。

2013年にスタートした中期経営計画におけるテーマの1つが「グローバルニッチ」。海外に輸出する製品は、主な輸出国においても積極的に権利化する方針で取り組んでいる。

【株式会社タカキタの製品例】



▲コンポキャスト
有機肥料（コンポスト・米ぬか・鶏糞等）をきれいに散布できる肥料散布機



▲可変径コンビラップ
ベール径150cm以上クラス国産初芯巻ベルトタイプのハイスピードコンビラップマシン



▶汎用型飼料収穫機
多様な飼料作物を細断し、高密度梱包で高品質サイレージづくりが可能な自走式細断型ロールベアラ

●会社概要

名称及び代表者 株式会社タカキタ 代表取締役社長 松本 充生

本社所在地 三重県名張市夏見2828番地

資本金 13億5,000万円 従業員数 280名

事業内容 肥料散布作業機、粗飼料収穫・調製作業機、給餌作業機等の農業機械の製造・販売

電話番号 0595-63-3111

URL <http://www.takakita-net.co.jp/index.html>